

東京工芸大学芸術学部が 東京都の「こどもスマイルムーブメント」に参画

東京工芸大学(学長:吉野弘章、所在地:東京都中野区、以下本学)芸術学部は、このたび、東京都が行う、「チルドレンファースト」の社会を創出する取り組みこどもスマイルムーブメント(以下本取り組み)に参画します。本取り組みは、子供の視線を大切に「現在」「未来」の子供の笑顔につながるムーブメントを展開するものです。本学は、この趣旨に賛同し、本取り組みに参画することを決定しました。

本学は、芸術学部を置く中野キャンパスをメディア芸術の研究・教育の発信拠点と位置づけ、メディア芸術を通して社会に貢献することを使命と考えています。芸術学部の持つ映像やマンガ、ゲームといったメディア芸術の教育資源を活かして、子供を笑顔にしていきます。

本学は、これまでも地域の子供を対象としたワークショップ「わくわくKOUGEIランド」や、「東京工芸大学 杉並アニメーションミュージアム」や近隣の小学校と連携したワークショップ等を開催し、本学の持つ教育資源を活かして子供たちに学びの楽しさを伝えてきました。さらに、東京都中野区の授乳室やオムツ替えシートを備えた施設店舗等に掲示されているステッカー「赤ちゃんほっとスペース」を在学生在がデザインし、子育てを安心してできる環境作りに取り組むなど、区との連携事業等を通じてメディア芸術の教育・研究活動の成果を地域に還元してきました。今回の本取り組みにも積極的に参画し、本学の社会的使命を果たしていきます。

2023年10月5日、本学は創立100周年を迎えます。半世紀以上の歴史を持つ中野キャンパスは2019年全面リニューアルが完了しました。メディア芸術分野の人材育成・研究拠点の場である充実した環境で、ギャラリーや劇場型の教室を活かし、未来の子供の笑顔につながる様々な取り組みを行ってまいります。

■こどもスマイルムーブメント

【URL】<https://www.seisakukikaku.metro.tokyo.lg.jp/kodomo-smile/index.html>

■参考「わくわくKOUGEIランド」

「サイエンス」と「アート」を通じて、未来を担う子供たちに学ぶことの楽しさを伝え、地域に貢献することを目的として1999年から毎年開催しているイベント。2020年度・21年度は新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、YouTubeによる動画配信を行った。

【URL】<https://www.t-kougei.ac.jp/activity/extension/wakuwaku/index.html>

